

## 和歌山病院での実習を終えて



寺脇 平真

今回、和歌山病院で呼吸器内科のポリクリの一つとして二日間実習に行かせていただきました。和歌山病院では、結核についての講義を受けたり、結核病棟を見学させて頂いたり結核についての理解がかなり深まりました。結核病棟に行かせていただく際には初めて N95 マスクを着用させていただき、陰圧のかかった部屋に入室しました。私が思っているよりも結核病棟は隔離されているという印象は無く、閉鎖されているという孤独感を感じることはありませんでした。

院長の南方先生には胸部レントゲンの読影方法について教えていただきました。ただ覚えるのではなく、レントゲンの原理を理解しながら分かりやすく読影していく方法を教わりました。私はレントゲンの読影に対して苦手意識があったのですが先生の講義を聞き、レントゲンに対する考え方が変わりました。これをとっかかりにしてレントゲンの読影についてより理解が深まるように努力していきたいと思います。

二日間の実習でしたが、先生方から多くのことを学び、体験することができました。本当にありがとうございました。